



# トップメッセージ



# 「白蟻防除を主軸に、 社会とともに持続的な成長を 目指してまいります。」

代表取締役社長

# 宮内 征

株主・投資家の皆様におかれましては、日頃から格別の ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

前連結会計年度(2023年4月1日から2024年3月31日)における業況についてご報告申し上げます。

### <第51期の業績について>

当期間における当社グループの市場におきましては、 住宅に関する国策における、既存住宅の長寿命化とメン テナンスを重視する方針は変わらず、莫大な潜在需要規 模もそのまま存在するものと見ておりますが、物価上昇等 を背景に、消費者の節約志向は依然として根強く、当社 サービスの需要拡大を抑制する要因となっております。

このような状況下において、当社グループは持続的な成長を目指し、「営業推進基盤・体制の強化」「生産性の向上」「お客様視点に立ったサービスの拡充」「人的資本の開発・活用」「事業活動を通じた社会課題解決への貢献」に取り組んでまいりました。

「営業推進基盤・体制の強化」並びに「生産性の向上」につきましては、2023年4月1日付で広島営業所を開設し、2023年10月1日付で高知営業所を開設しました。今後も、営業エリアの拡充を一層推し進めてまいります。また、テレビCM・新聞折込・WEB広告等の積極的な広告宣伝を展開

するとともに、設立50周年の記念ロゴや、芸能人アンバサダーを活用した販売促進に取り組み、当社並びに白蟻防除の必要性を幅広くアピールしてまいりました。さらに、営業効率化に資する業務のシステム化にも取り組みました。

以上の結果、新規申込売上高は増加しましたが、訪問営業等は物価上昇の影響による消費者の当社サービスへの購買意欲軟化を背景に低調に推移し、総じて減収を余儀なくされ、売上高は前期比448百万円減少の13,693百万円、営業利益は同433百万円減少の946百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は、同334百万円減少の541百万円となりました。

### <第52期の業績見通しについて>

当社グループを取り巻く環境につきましては、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に引き続き十分注意する必要があり、足元では個人消費の持ち直しに足踏みが見られるものの、各種政策の効果もあり、緩やかな回復が続くと想定しております。

一方、住宅に関する国策の「既存住宅の長寿命化とメンテナンスを重視する方針」は不変で、莫大な潜在需要規模もそのまま存在するものと見ております。また、頻発・激甚化する自然災害への対応を背景として、住宅の長寿命化

やメンテナンスに対する意識は引き続き高いまま推移する と予想しております。

このような環境におきまして、当社グループは持続的な成長を目指し、営業推進基盤・体制の強化、生産性の向上、お客様視点に立ったサービスの拡充、人的資本の開発・活用、事業活動を通じた社会課題解決への貢献に取り組みます。

以上を踏まえ、第52期の売上高は前期比576百万円増加の14,270百万円、営業利益は同473百万円増加の1,420百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同298百万円増加の840百万円と予想しております。

### <配当予想について>

第51期の配当金は、1株当たり62円(中間配当金として31円、期末配当金として31円)といたしました。第52期の配当金についても、前期と同額の1株当たり62円(中間配当金として31円、期末配当金として31円)と予想しております。

今後とも、株主の皆様にご納得をいただける経営に邁 進してまいりますので、より一層のご理解とご支援を賜り ますようお願い申し上げます。

2024年6月

# 経営理念

# 人と技術を育て、人と家と森を守る

当社は、白蟻対策・地震対策などでお客様に安全・安心・快適を 提供し、既存住宅の長寿命化を推進することによって、環境問題 などの社会課題解決にも貢献します。

### 中期経営計画 第52期(2025年3月期)~第54期(2027年3月期)

高い成長率と収益性を有する企業へと成長するため、この3ヵ年で、外部環境に打ち勝つ強い営業基盤の構築と、生産性の向上を実現してまいります。







# 現在推進中の重点戦略について

市場、業界環境における機会を捉え、当社の有する強みを一層活用し、企業価値の向上を実現するために、5つの重点戦略を推進しています。

1 営業推進基盤・体制の強化

当社が取り組む 5つの重点戦略

- 2 生産性の向上
- 3 お客様視点に立ったサービスの拡充
- 4 人的資本の開発・活用
- 5 事業活動を通じた社会課題解決への貢献

# <ビジョン>

木造家屋の長寿命化と社員のウェルビーイング向上を通じ、 環境を守り、お客様と社会から最も信頼される企業へ



当社は、2023年11月にアドバンテッジアドバイザーズ 株式会社(AA社)と事業提携を行ないました。

この事業提携の目的は、当社が取り組む重点戦略に、 AA社の有する高度なノウハウ・知見をプラスすることで、 戦略に一層の厚みと推進力を持たせ、成長スピードを さらに早めることで、確固たる成長を実現することです。

# 重点戦略における主なトピックス

### JA(農協)との提携拡大による営業エリアの拡充

- ・東日本を中心とした既存の営業エリア内において、これまで未提携であったJAとの提携促進や、関係強化に取り 組んでいます。
- ・また、西日本におけるJAとの新規提携にも取り組み、2024年3月期中には広島県と高知県内に新たに営業所を開設しました。







2023年10月高知営業所開設

営業エリアは 28都道府県 (82拠点) に拡大

### 企業提携先へのアプローチ強化

- ・企業をはじめ、生協、官公庁の福利厚生団体など、多様な企業・団体と の提携を強化し、申込の増加に取り組んでいます。
- ・2024年4月には、企業提携先の開拓・深耕の専門部署を新設し、提携 先の拡大に向けた体制を整備しました。



### マーケティングの強化

- ・当社は、WEB広告や新聞折込など、積極的なマーケティングによる申 込の増加に努めています。
- ・マーケティングの効率を高めるために、広告・チラシの中身や発信手法 の高度化に取り組んでいます。



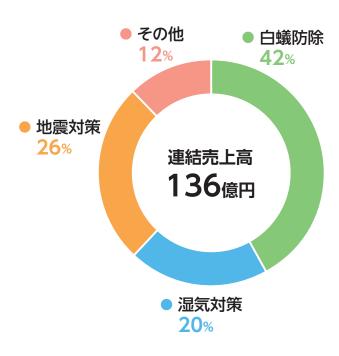
WEB広告



新聞折込

# 事業内容とサービス別売上高構成について

# 2024年3月期実績に基づく事業内容・売上高構成



## その他

## 売上高 16億円

オフィスビル・飲食店等を対象としたゴキブリ・ネズミ等の 害虫・害獣防除や、お客様のニーズにあった住宅リフォーム、 高断熱施工等を行なっています。

また、㈱ハートフルホームは、北海道にて金属サイディングによる外壁リフォームを行なっています。

### 白蟻防除

## 売上高 57億円

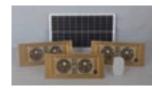
建物に害を及ぼす白蟻の発生予防と駆除施工です。施工後5年間の保証期間中は毎年1回のアフターメンテナンス (定期点検)を実施しています。



### 湿気対策

## 売上高 27億円

白蟻の発生や木材の腐れを 防ぐには湿気対策が有効 です。そのため床下等換気 扇取付施工と調湿材敷設 施工を行なっています。



### 地震対策

### 売上高 35億円

地震に備えて、基礎の強度回復を図るとともに、表面劣化を抑制する基礎補修施工や、木造家屋の接合部を金物で補強する家屋補強システム施工などを行なっています。



# テレビCMについて

# テレビCMが新しくなりました!

当社の知名度向上及び白蟻防除の必要性を広く訴求するため、 新たなテレビCM「シロアリ音頭篇」を制作いたしました。白蟻の 活動が活発になり、当社にとってのピークシーズンである4月か ら6月にかけて、各地のテレビ局で放映するほか、無料動画配信 サイトにおいて配信もしています。







今後の予定

実施予定

■オンライン個人投資家説明会

「シロアリ音頭篇」

# IRイベント開催情報

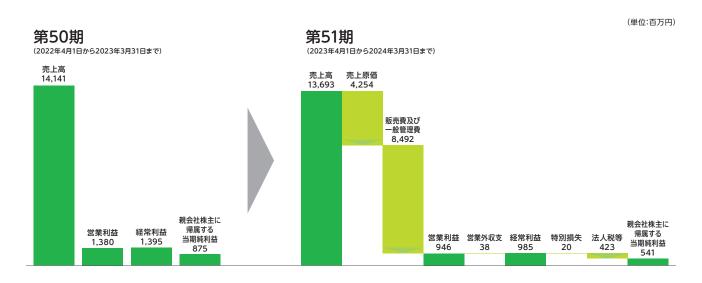
### 2024年

- ●5月17日(金) オンライン決算説明会 (機関投資家・アナリスト向け)
- その他のIRイベント等の情報につきましては、 当社WEBサイトに随時公開してまいりますのでご参照ください。

詳細な情報はこちら (アサンテ IR情報

# 財務情報

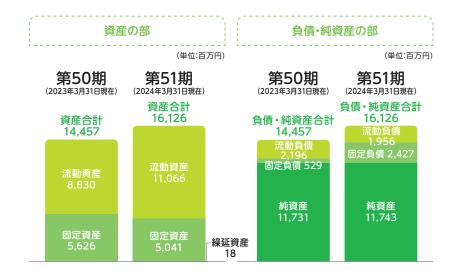
# ▶ 損益の状況



# **○**業績推移



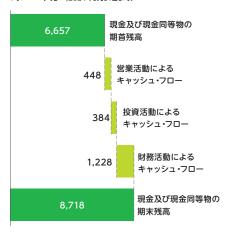
# ② 資産、負債・純資産の状況



# ション・フローの状況

(単位:百万円)

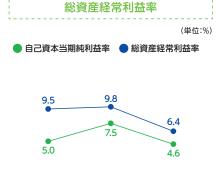
### 第51期 (2023年4月 1日から) 2024年3月31日まで)



# ₽指標

第49期

# 総資産/純資産/自己資本比率 (単位:百万円/%) 総資産 純資産 自己資本比率 82.1 81.1 72.7 14.073 14.457 11.731 11.743 第49期 第50期 第51期



第50期

第51期

自己資本当期純利益率/



# 会社概要

◆ 会社概要 (2024年3月31日現在)

商 号 株式会社アサンテ

証券コード 6073

本 社 東京都新宿区新宿一丁目33番15号

創 業 1970年5月

設 立 1973年9月

資本金 11億円

従業員 998名(連結)

**役員** (2024年6月21日現在)

代表取締役社長 宮内 征 飯柴 正美 取 常務取締役管理本部長兼経営企画部長 中尾 能之 取締役コンプライアンス本部長 石上 祥光 取締役営業本部長 濱里 徹志 取締役管理本部副本部長 松尾 俊吾 名取 俊也 取 締 役 田中 道昭 取 締 尚子 大村 取 締 役 常 役 宮地 勤 杳 賢 杳 役 髙野 慎一 好久 杳 役 内田

**② 営業拠点** (2024年3月31日現在)

**営業拠点** ▶ 1<sub>子会社</sub> 11<sub>支店</sub> 70 営業所

※本社、研修センター、工場は除いています。

2022年10月開設 岡山営業所

2023年4月開設 広島営業所

2023年10月開設 高知営業所

# 株式情報

# 株式の状況 (2024年3月31日現在)

発行可能株式総数 42,000,000株 発行済株式の総数 12,348,500株 株 主 数 52,310名

### 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社ムネマサ	1,250,000	11.36
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社	836,700	7.61
宗政 ヨシ	739,463	6.72
アサンテ従業員持株会	355,775	3.23
NHGGP JAPAN OPPORTUNITIES FUND, L.P.	350,900	3.19
渋谷 健一	260,000	2.36
株式会社日本カストディ銀行	259,700	2.36
宗政 英傑	226,381	2.06
BNYMSANV AS AGENT/CLIENTS LUX UCITS NON TREATY 1	203,700	1.85
日本生命保険相互会社	138,000	1.25

<sup>\*</sup>当社は、自己株式1,348,148株を保有していますが、上記大株主から除いています。また、持株比率は自己株式を控除して計算しています。

# 👀 配当政策

当社は、株主の皆様に対する利益還元を最優先に考え、安定的な配当の維持を基本として企業体質の強化及び内部留保の充実等を総合的に勘案することを配当政策の基本方針としています。

第51期は、中間配当金として1株当たり31円、期末配当金として1株当たり31円、年間配当金として前期と同額の1株当たり62円といたしました。

# ○ 株式分布状況 (2024年3月31日現在)

### ■所有者別株式分布状況



■ 個人その他 6,759,909株(51,949名)

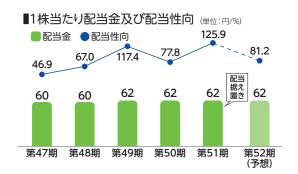
■ 外国法人等 933,088株(117名)

金融機関 1,703,700株(18名)

■ 金融商品取引業者 194,688株(23名)

一般法人 1,408,967株(202名)

自己名義株式 1,348,148株(1名)



# 株主優待制度のご案内

### 1. 株主優待制度導入の目的

株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの株主様に、中長期的に当社株式を保有していただくことを目的としています。このたび、「三菱UFJニコスギフトカード」の販売終了に伴い、今後は「JCBギフトカード」を贈呈させていただくことといたしました。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援賜りますよう、お願い申し上げます。

### 2. 株主優待制度の内容

### (1)対象となる株主様

毎年3月31日、9月30日現在の株主名簿に記録された1単元(100株)以上保有されている株主様を対象としています。

### (2)優待内容

対象となる株主様に対して、JCBギフトカード1,000円分を贈呈する予定です。

### (3)贈呈時期

毎年6月、12月の発送を予定しています。

# 株主メモ

事 業 年 度 4月1日から翌年3月31日まで 定 時 株 主 総 会 毎事業年度終了後3ヵ月以内

定 時 株 主 総 会 基 準 日 3月31日 期末配当金受領株主確定日 3月31日 中間配当金受領株主確定日 9月30日 単 元 株 式 数 100株

公 告 方 法 当社の公告方法は、電子公告としています。

ただし事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、

日本経済新聞に掲載します。

当社の公告掲載URLは次のとおりです。

https://www.asante.co.jp/

上場証券取引所プライム市場(証券コード:6073)

株 主 名 簿 管 理 人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社

# 株主通信の紙面発送取り止めのご案内

株主の皆様へお送りしております「株主通信」につきまして、昨今のデジタル環境の充実・サステナビリティへの取り組みの観点から、次号(第52期中間株主通信)より当社WEBサイトに掲載することとし、紙面での発送は取り止めさせていただきます。何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

# 株式会社 アサンテ

東京都新宿区新宿一丁目33番15号 03-3226-5511(大代表)







